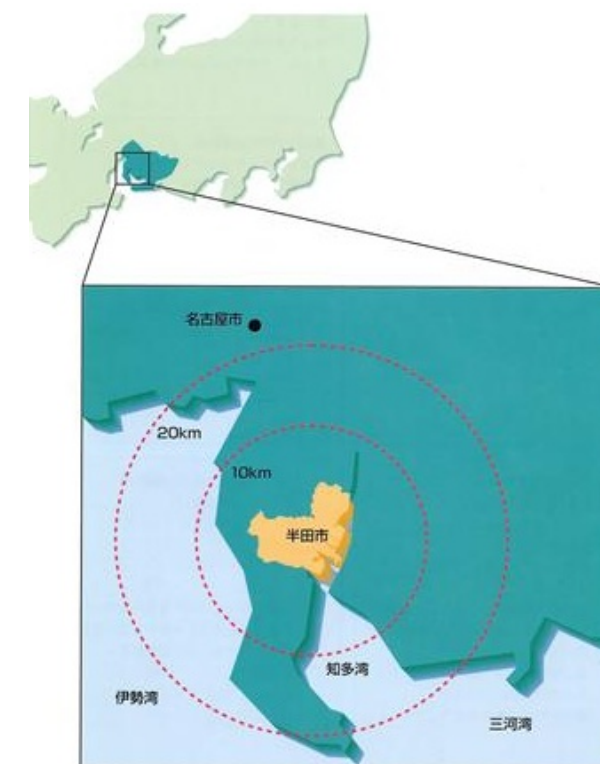




童話の世界 彼岸花の矢勝川(愛知県半田市)



【いい川情報(私のまちのいい川自慢、見どころ 等)】

矢勝川が流れる半田市の岩滑(やなべ)地区は、「ごんぎつね」の作者である童話作家「新美南吉」の故郷であり、彼の童話作品の舞台にもなっています。9月下旬から10月上旬にかけては矢勝川堤が真っ赤な彼岸花で埋め尽くされ、童話の世界を彷彿とさせます。同時期には、地元主催による秋まつりが展開され、10万人を超える来訪者で賑わいます。

【応募理由】

彼岸花は地元地域の市民活動により植えられ、管理されています。平成25年は新美南吉生誕100年にあたる年であり、童話作家「新美南吉」の故郷であることに誇りを持ち、童話世界の再現を目指した地元地域の取組・成果を広く情報発信することで、「童話作家 新美南吉」を知ってもらうとともに、誘客と地域の活性化に結びつけるためです。

【撮影者、撮影場所、時期、時間 等】

半田市撮影
愛知県半田市岩滑(やなべ)地区 矢勝川
平成21年9月

【問い合わせ先】

半田市市民経済部商工観光課 観光担当
電話:0569-84-0634(直通)